

各務原市議会議員 大竹 大輔

平成30年1月

第21号

かえで通信

発行人
大竹大輔を育てる会
会長 伏見 幸久



ご挨拶

寒中お見舞い申し上げます。

寒の入りとともに、いよいよ寒さも本格的になって参りました。

旧年中は、格別のご厚情を賜り誠に有難うございました。また、昨年2月に行われた各務原市議会議員選挙では、皆さまのお力添えとご理解を賜り無事当選させて頂きました。

本年も初心を忘れることなく、議員の職務、そして地域の活動に精進して参ります。変わらぬご指導とご鞭撻のほどを何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、私は、毎年一年の指針となる漢字一文字を決めております。今年の一文字は「常」と致します。「常」は、「いつも変わらない、いつもと同じ状態が続く」という意味があります。

冒頭にも述べましたように常に初心であることが大切です。経験を重ね、器を大きくしていくことも大切ですが、慣れや怠慢があってはなりません。

また、どのようなことに対しても平常心で臨まなければ良い結果や成果は生まれないと考えます。

今一度、「変わらないことの大切さ」を念頭に置いて参ります。それでは、本年も

**「いつまでも住み続けたいまち、
かかみがはら！」**

に向け邁進して参ります。

結びに皆さまの本年が幸多き一年になることご祈念申し上げご挨拶とさせて頂きます。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます！

大竹 大輔

